

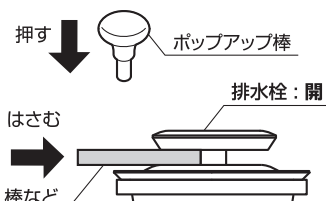
施工説明書

施工の前にこの説明書を必ずお読みのうえ、正しく施工、ご使用ください。
■工事店様へ・・・施工後、本紙をお客様へお渡しください。
■お客様へ・・・お読みになった後は、お使いになる方がいつでも読める所に必ず保管してください。

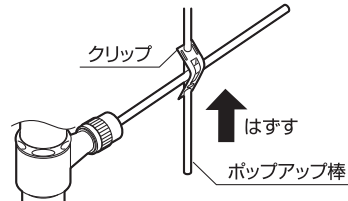
！ 施工者様へ
加飾製品の表面は塗装がはがれやすいため、必ず柔らかい布などで製品表面を保護して作業を行ってください。

施工について 古い排水栓の取りはずし

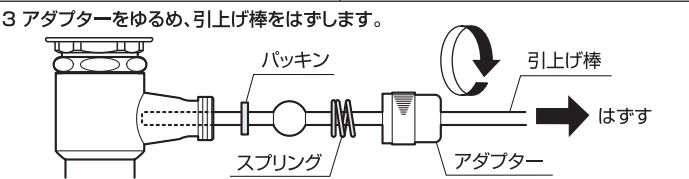
1 ポップアップ棒を押して排水栓を開き、棒などはさみます。



2 クリップをつまみ、ポップアップ棒ははずします。



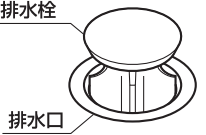
3 アダプターをゆるめ、引上げ棒ははずします。



4 排水栓ははずします。

注意

- 指定した以外の部品は分解しないでください。
- 排水栓ははずした後に水を流す場合は、引上げ棒を取付けてから水を流してください。

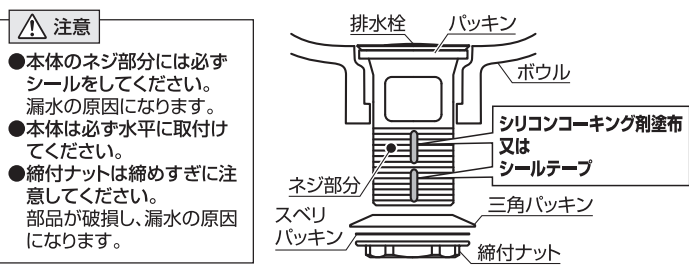


施工について 新しい排水栓の取付け

1 本体のネジ部分にシールをし、締付ナットで固定します。

注意

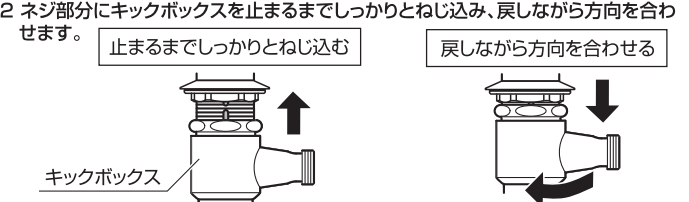
- 本体のネジ部分には必ずシールをしてください。漏水の原因になります。
- 本体は必ず水平に取付けてください。
- 締付ナットは締めすぎに注意してください。部品が破損し、漏水の原因になります。



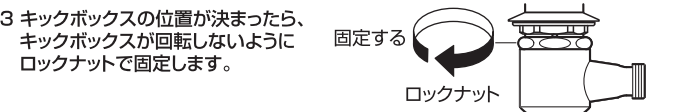
2 ネジ部分にキックボックスを止まるまでしっかりとねじ込み、戻しながら方向を合わせます。

止まるまでしっかりとねじ込む

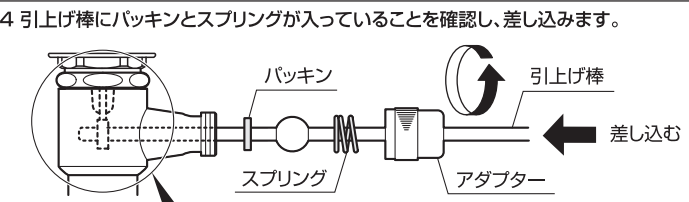
戻しながら方向を合わせる



3 キックボックスの位置が決まったら、キックボックスが回転しないようにロックナットで固定します。



4 引上げ棒にパッキンとスプリングが入っていることを確認し、差し込みます。



差込み穴

引上げ棒を排水栓下部の差込み穴に入れてください。

引上げ棒

注意

アダプターは締めすぎると引上げ棒の動きが重くなります。漏水しない程度に締付けてください。

5 引上げ棒を押し下げたとき、排水部の開きが約10mmになっていることを確認します。



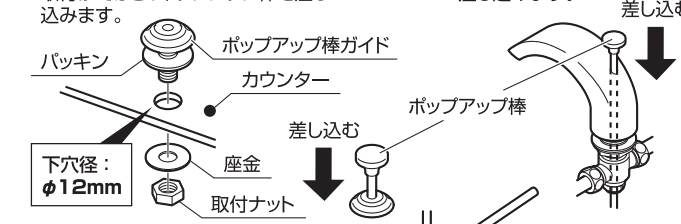
注意

排水部の開きが少ないと、排水時間が長くなる場合があります。排水部の開きが大きくなるよう、キックボックスは十分にねじ込むことをお勧めします。

6 ポップアップ棒を差し込み、ポップアップ棒と引上げ棒をクリップで接続します。

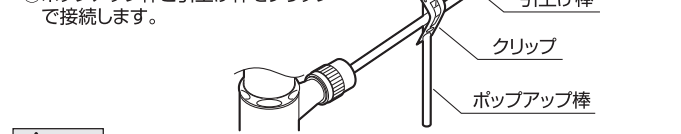
■ポップアップ棒をカウンターに差し込むタイプの場合

①カウンターにポップアップ棒ガイドを取付けてから、ポップアップ棒を差し込みます。



■ポップアップ棒を水栓本体に差し込むタイプの場合

①水栓本体にポップアップ棒を差し込みます。

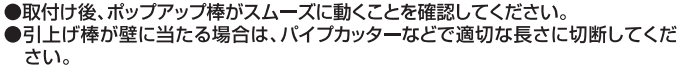


②ポップアップ棒と引上げ棒をクリップで接続します。



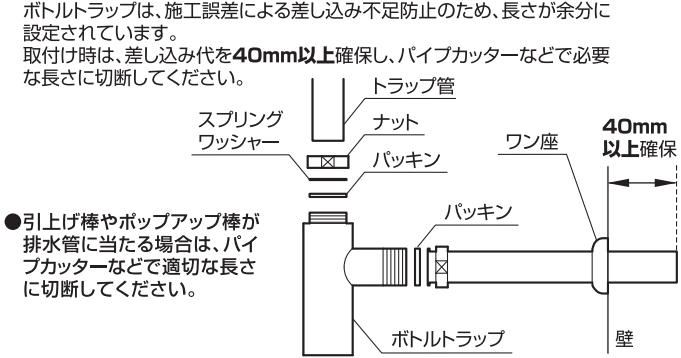
注意

引上げ棒が上がった(排水栓が閉まった)状態でクリップを接続してください。引上げ棒が下がった(排水栓が開いた)状態で接続すると、ポップアップ棒がスムーズに動きません。



7 ボルトトラップを取付けます。

ボルトトラップは、施工誤差による差し込み不足防止のため、長さが余分に設定されています。取付け時は、差し込み代を40mm以上確保し、パイプカッターなどで必要な長さに切断してください。



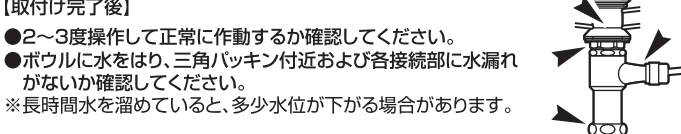
注意

●引上げ棒やポップアップ棒が排水管に当たる場合は、パイプカッターなどで適切な長さに切断してください。

【取付け完了後】

- 2～3度操作して正常に作動するか確認してください。
- ボウルに水をはり、三角パッキン付近および各接続部に水漏れがないか確認してください。

※長時間水を溜めると、多少水位が下がる場合があります。



日頃のお手入れ ボルトトラップの掃除

快適・衛生的にお使い頂くために、日頃のお手入れをおすすめします。

ボルトトラップ下部の掃除口を、コイン・マイナスドライバーなどではずして、ゴミを取り除いてください。

注意

- 掃除口を開ける際に水が出ますので、水受けなどを設置して作業してください。
- 掃除後、水漏れがないか必ず確認してください。



ボルトトラップ

開ける時

閉める時

コイン・マイナスドライバーなど

SANEI 株式会社

〒537-0023 大阪市東成区玉津1丁目12番29号
お問い合わせ先 ☎ 0120-06-9721
受付時間 9：00～17：30(土日祝除く)